



どーも！ 堀田です



みなさんこんにちは。はじめましてではありませんが、今までは施設ケアマネジャーとして入居されている皆様の施設介護サービス計画（ケアプラン）作成を中心に業務を行ってきましたが、この四月から介護課長と施設ケアマネジャーを兼務することになりました。

ゆめみどりで生活されている入居者の方々の「その人らしい生活」を大切に援助していくこと、またできる限りご本人やご家族のニーズに応えられるゆめみどりを目指して頑張っていきたいと思っております。七月からは開設三年目となるにあたって、施設全体が今以上の向上をしていくことが入居者ご家族の皆様にご安心を提供できるものと考えております。

堀田 潔
(介護課長兼施設ケアマネジャー)



笑顔の優勝Bユニット



熱唱？準優勝はCユニット



大接戦！3位はDユニット



健闘しましたAユニット



拍手が溢れた表彰式



Bユニットが見事優勝！初の合唱コンクール

第一回ゆめみどり合唱コンクールが六月四日、デイルーム&交流広場で賑やかに開かれた。コンクールはサービス向上委員会のメンバーが毎年楽しめるイベントを増やしていくと企画した。

今回はA・B・C・D各ユニットチームとデイサービスチームが参加、ご利用者と職員が一体となって日々の練習の成果を披露した。各チームの実力は甲乙つけがたく審査は難航したが『東京音頭』を歌ったBユニットチームが見事初代チャンピオンに輝いた。表彰式で臼井行夫審査委員長が「会場に笑顔が一杯溢れ楽しい時間でした。次回も期待しています」と講評した。

【結果は次のとおり】優勝Bユニット「東京音頭」・準優勝Cユニット「芸者ワルツ」・3位Dユニット「幸せなら手をたたこう」・4位Eユニット「若者郷」・5位Fユニット「茶摘」・特別参加事務所チーム「青い山脈」



指揮者も登場デイサービス



喜びのあいさつ



お疲れ様でした。また来年！



特別参加事務所チーム



新年度で理事長訓示

新年度がスタートした四月一日、入社式が行われ臼井行夫理事長は二人の新職員に向け次のように訓示した。

「新しく山梨檉の会に入職、おめでとうございます。介護はとてもやりがいのある仕事です。法人の理念である「笑顔とぬくもり」を大切に若い感性を日々磨いてください。特に挨拶は基本ですので元氣良くやりましょう。何よりご利用者が一番です。早く一人前になってください」と期待を込めて激励した。

新規入職者は次のとおり
中込利弥（四月一日・介護職）
古屋利奈（四月一日・介護職）
浅川智美（六月一日・介護職）



お花見 Cユニット (4月)



外食レク デイサービス (5月)



永照寺幼稚園 ボランティア (3月)



お花見 デイサービス (4月)



畑仕事 Cユニット (4月)



いちご狩り A・Bユニット (5月)

笑顔の行列



第2回 ゆめみどり納涼祭

○日時：平成20年7月19日(土)
午後6時～7時30分
○場所：ゆめみどり南駐車場
(雨の時は室内)

☆主な催し物

ハワイアンダンス・日本舞踊
歌謡ショー・盆踊り

☆お楽しみ屋台(無料)

焼きそば・焼き鳥・かき氷
フランクフルト・たこ焼き
フライドポテト・綿菓子
ジュース・ビールほか

☆参加料

大人(300円)

子供(100円)

※ゆめみどりの入居
通所ご利用者は無料



☆材料・分量(4人分)
とりささ身・・・2本
きゅうり・・・2本
すりごま(白)・・・小さじ4
しょうゆ・・・大さじ1
酢・・・大さじ1
砂糖・・・大さじ1/2

☆作り方

- ①ささ身は塩・コショウ各少々(分量外)をふって耐熱皿にのせ、酒大さじ1(分量外)をふり、ラップをかけて電子レンジで約2分加熱し火を通す。冷ましてから細かく裂く。
- ②きゅうりはたたききゅうりにする。①と一緒に器に盛り合わせごまだれをかける。

☆ポイント

ごま(ゴマ)には、タンパク質、各種ビタミン、脂質、カルシウム、鉄、食物繊維が豊富に含まれています。ささ身はたんぱく質が豊富でカロリーは控えめです。赤みとしてミニトマトやかに風味かまぼこなどお好みでいれてもきれいです。夏に向けて火を使わずにできる簡単メニューです。

☆4人当りのエネルギー 224kcal
たんぱく質…29.6g / 塩分…2.7g

(ゆめみどり管理栄養士：樋貝友美)

樋貝さんの簡単クッキング ささ身ときゅうりのごまだれ



編集後記

今、山梨檜の会のホームページを作成しています。新しく何かを始めようという時には必ず生みの苦しみがありますね。現在八合目位でしょうか。山頂は間近です。開設の際は改めてご連絡致します。ご期待ください。
梅雨時です。気候の変化に負けないようどうぞご自愛ください。
(広報委員会)

ゆめみどり文芸

《俳句》

鈴引けば遠き世の音花の寺 河込 民子

ひっそりと老女ぬくもる春炬燵 若月 麻子

金婚を迎えし我が家は三世帯 笠井 貞重

アカシアの花の夜道を主と行く 笠井 志な子

ゆめみどり終(つい)の住処か云うことなし 川手 幸男

どくだみの名に似ず清き眞白花 米山 太孝

《川柳》
若き日の思いで語る顔光る 手塚 代詞子

《短歌》
ゆめみどり夏来りなば二歳(ふたとせ)ぞ 小田切 傳

一朝一夕夢のごとゆく